

第8期加須市議会モニターの意見等への対応一覧（令和7年7月27日～令和7年12月18日）

（令和8年3月6日 議会運営委員会決定）

1 会議運営（傍聴の感想を含む）に関すること

モニター氏名	ご意見等の概要	市議会の対応（回答）
佐藤 まり子	<p>インターネット中継について、せっかく中継しているので、会期中はパブリックビューイングとまでいなくても、市役所、市民プラザ、コミセンなどのモニターに中継映像を流してもいいのではと思いました。議会が行われているという周知に繋がるかなと思いました。傍聴に行くより気軽。</p>	<p>【現状】 市役所本庁舎を含む公共施設において、議会中継は放映しておりません。</p> <p>【対応】 まず、市役所本庁舎につきましては、これまで同様のご意見として、第7期モニター様から「市役所の入口付近のロビーで、市民が目目するように議会の様子をモニターで流してはどうか。」というご意見をいただいております。このご意見について、市役所1階に放映モニターを設置することができるか検討いたしました。検討の結果では、まず、1階市民課前のモニターの活用について検討しましたが、このモニターは「行政情報・広告放映モニター」として運用されており、市に関する情報発信や企業の広告などを放映するものであり、市議会中継映像などの放映は対応できないものとなっております。なお、定例会期間中は、このモニターを活用して、定例会が開催されている旨の広告を放送しております。次に、市役所正面玄関エントランスのモニター設置について検討しましたが、正面玄関エントランスは人の流れが多いため、モニターを視聴するための席を用意することが難しく、また、立ち見である場合も人が滞留することで通行の妨げとなる恐れがあることから難しいと考えております。次に、正面玄関入って左側の市民ギャラリーについて検討しましたが、普段は休憩や打合せなどができるスペースとなっておりますが、定期的に市民の皆様様の作品の展示会や執行部の事業で使用されるため、常に使用できる状態ではないことと、出入口から離れてしまうため、来庁者への訴求効果は高くはないと考えております。</p> <p>以上の検討の結果から、議会中継を放映するモニターの設置ではなく、定例会期間中に定例会に関する資料などを設置する「定例会関係情報発信の特別ブース」を設置し、来庁される市民の皆様方に定例会に関する周知を行うことといたしました。この特別ブースでは、「定例会の会期日程等が記載されているポスター」「本日の会議のお知らせ」「次回の会議のお知らせ」などを掲示するほか、「定例会会議資料」を設置しております。</p> <p>ご意見のとおり議会中継を放映するモニターを設置することは、来庁される市民の皆様への周知に効果があると考えております。しかし、市民の皆様が一番通過する「正面玄関」付近の状況は前回検討いたしました時点と状況に変わりがなく、現時点では放映モニターの設置は難しいと考えております。しかしながら、より多くの方に議会中継をご覧いただきたいと考えておりますので、今回のご意見を受けて、定例会情報発信特別ブースに、新たに「インターネット中継」を周知するためのポスター等を掲示し、来庁された市民の皆様へ、議会中継をご覧いただけるような積極的な周知に努めてまいります。</p> <p>次に、その他の公共施設につきましては、現在、議会中継を放映するための設備はありません。また、放映する設備を設置をする場合、議会事務局が管理運用できる物理的な範囲を超えてしまうため、円滑かつ安定して定期的な運用ができる方法など、環境を整える必要があることから、課題として今後も検討してまいります。</p>

モニター氏名	ご意見等の概要	市議会の対応（回答）
佐藤 まり子	<p>録画中継（アーカイブ）について、検索しやすく、視聴しやすかったです。ただ、できるだけリアルタイムで早く見たいという点においては、まだまだ不便かと。</p> <p>今までのモニターの方からもご要望はありましたし、編集のためというのわかりますが、視聴しやすく編集されたものは7日後でいいので、編集なしのフルバージョンを当日夜、または翌日などにあげてもらえるといいなと思いました。</p>	<p>【現状】 本会議の録画映像の公開については、会議が終了してから概ね7日後となっております。これは、この間に、議会事務局と委託事業者において、映像が問題なく録画できているかなどの内容確認や編集作業を行っているため必要となるものです。</p> <p>次に、公開までの流れについてですが、会議終了後、すぐに委託事業者に映像データを送信し、不要部分のカットなどの編集作業を行います。作業の一例ですが、一般質問については、質問者ごとにデータを分け、動画公開ページ上で議員ごとに表示されるように調整する等、作業を行っております。また、事務局では並行して映像がきちんと録画できているか全体の確認をしております。このような作業・確認を終えて映像は公開となります。</p> <p>【対応】 これまでも同様のご意見をいただいております、早期に公開できるよう検討をしておりますが、議会事務局による確認作業、委託事業者による公開作業の都合上、概ね1週間での公開となっております。</p> <p>編集など行わない映像を当日又は翌日などに公開できないかのご要望ですが、公的な映像となることから、映像が正確に録画できているかなどの確認作業は必要になります。</p> <p>録画映像の早期の公開に向けて、引き続き改善に取り組んでまいります。</p>
蛭間 眞一	<p>議会が開催されますと、市民の方々が傍聴に来られるわけですが、私たち市民が傍聴する際、氏名・住所を記入して傍聴券を受け取り、今回の議事案等の資料を受け取り傍聴します。退出する際に傍聴券を返却いたします。これはこれで問題ありません。</p> <p>会議では、議員の方々が質問をされ、その質問に市長さんや部長さんが回答しています。その過程を傍聴していると、私は、その質問について色々と考え、想いが浮かんできます。もし可能であれば、退出する際に議会を傍聴しての感想や意見を提出できないでしょうか。色々な参考になると思います。</p>	<p>【現状】 傍聴いただいた方へのアンケートは実施しておりません。</p> <p>【対応】 市議会では、市民の皆様から様々なご意見をいただくことは、とても重要だと考えております。そのため、ご意見をいただいたように傍聴に来ていただいた方から、市議会や市政に対するご意見をいただくため、傍聴席の出入口にアンケート用紙及びアンケート回収箱を設置し、令和8年第1回定例会より任意のアンケート調査を実施いたします。</p>
蛭間 眞一	<p>傍聴する際に、一般質問の通告書などたくさん資料をいただきます。</p> <p>会議資料だけでなく、傍聴ロビー（待合室）付近に、各会派や議員の活動が分かる資料も置いていただけると、議員の皆さんの活動が詳しく分かるので良いと思います。</p>	<p>【現状】 傍聴ロビー（待合室）では、定例会全体に関する資料（会期日程、市長提出議案の概要、審議順序、議席図、定例会情報発信一覧）、当日の会議に関する資料（議案質疑発言通告書一覧、一般質問発言通告書一覧など）、市議会だよりや市議会が主催するイベントに関するチラシ（意見交換会など）を設置しておりますが、各会派や議員個人の活動内容に関する資料は設置しておりません。</p> <p>【対応】 傍聴ロビーでは、定例会（会議）に関する資料や、市議会として発信している情報を設置することが望ましく、各会派や議員個人の活動情報等については、それぞれの活動の中で市民の皆様にお届けされるものと考えております。</p>

モニター氏名	ご意見等の概要	市議会の対応（回答）
武藤 幸彦	傍聴も市議会中継を観るのも初めてで、知らなかったこと、興味深いことを知ることができ良かったです。加須駅を利用することがなく、駅ビルが閉鎖したことを知りませんでした。イノシシ被害や公共施設の閉鎖、生徒の減少、外国人の割合、施設の盗難被害など、加須市の現状が市民へ伝わることの重要性を感じました。	お忙しいところ傍聴いただき、また、モニター制度にご協力いただきありがとうございます。
武藤 幸彦	議会室傍聴の際のイスの座面が硬めで、お尻が痛くなった時のために、柔らかい座面用クッションを何枚か用意されていると助かります。	<p>【現状】 市議会が会議を行う本会議場、委員会室などには、議員、執行部、傍聴者が使用するためのクッション等は用意されておりません。</p> <p>【対応】 傍聴用のイスが硬いとのことでご迷惑をおかけいたしております。現時点で予定はありませんが、今後、傍聴席のイスの入れ替えなどを行う場合は、座る方の快適性も考慮しイスの選定をしてみたいと考えております。なお、座面クッションの貸出について検討するとともに、快適に傍聴いただくために、今後は、ホームページなどで、傍聴の際に必要なに応じてクッションなどをお持ちいただけるよう周知してまいります。</p>
町田 彰	<p>LIVE配信と議場での傍聴をして感じたことは、「運営に関すること」は会場に来ないとわからないことの方が多いということです。LIVE配信では、議場内で各議員さんが何をしているのかわかりません。</p> <p>傍聴席から議場の議員席を見ると、一般質問(12/3)の最中に、色々な作業をしている方がいました。</p> <p>①自身のノートに何かのメモを見ながら記載している人。 ②タブレットでひたすら資料と思われるものをめくっている人。 ③雑誌（現代農業）を読んでいる人（50分で1冊読み終えたようです）。 ④GoogleMAPをひたすらスクロールしている人。 ⑤お休み（居眠り）をしているように見える人。 ⑥タブレットやPCであちこちあちこち開いては閉じている人。</p> <p>などが何人かいらっしゃいました。他の人の一般質問には関心がないのだろうか。行っている作業は、質問・答弁に関係することなのか。これでいいのか。有権者にこの姿を見せられるのだろうか。</p> <p>一方、12/10の討論のある話題では、発言者の方をしっかりと見据えて拝聴しているようにも見える。この差はなんだろうか。</p> <p>会議への出席者として大切なことは、相手の意見をよく聴き、相手の言わんとすることを理解し、自身の意見を述べるのが大切なことと考えます。</p> <p>PCを持ち込むことの是非も議論されているが、持ち込むことより他者の話を聞かないことの方が問題だと考える。</p>	<p>まず、①②④⑥については、他の議員の一般質問などを聞いていて、執行部とのやり取りを書き留めること、知らない用語や制度などについてパソコンやタブレットなどで調べること、また、地名など特定の場所に関するものが取り上げられた場合、その場所を確認するために地図アプリなどを使用する場合もございますが、どれも質問の内容や執行部からの答弁について理解を深めるためのものであるためご理解いただければと考えております。</p> <p>しかしながら、③⑤については、市民の皆様の代表である議員として会議に臨む姿勢としては不適切であるため、議員としての職責をしっかりと果たせるよう、対象の議員だけでなく、改めて全議員、気を引き締めて緊張感をもって職務に邁進してまいります。</p>

モニター氏名	ご意見等の概要	市議会の対応（回答）
町田 彰	<p>LIVE中継の待ち時間に流れる映像について、音声を交えて流すことはできないのだろうか。音が流れている場合、その場でじっと待っていても音が耳に入ってくるころにいれば、音が切れれば始まるのが分かり、画面に向かうことができる。特にいつ始まるかわからない暫時休憩では助かると思います。</p> <p>再開の場合、急に音が出てくるので、その方が分かりやすいのではないかと意見もあるかもしれない。どちらがよいの。</p>	<p>【現状】 本会議休憩中のインターネット中継では、市の動画コンクールの作品などを放映しております。休憩中の映像については、本会議場の中においても放映されており、休憩中の打ち合わせなどの妨げにならないように音声はカットしております。</p> <p>【対応】 休憩中の映像に音声をつけることで、インターネット中継をご覧の方が画面の前になくとも会議の再開に気づけるというご意見については、その通りだと考えております。しかしながら、現在の無音の状態であっても、同様の状況で無音状態から会議の音声になることで再開にお気づきいただけると考えております。</p> <p>また、休憩中の映像については、現在3種類の映像を繰り返し流しており、1つ1つの動画の時間も短いことから、比較的短時間に同じ音声が流れることとなり、煩わしく感じる方もいると考えられます。その場合、視聴されている方ご自身で音声をオフにされることも考えられ、画面の前になくとも再開に気づけなくなるなど、デメリットも考えられます。</p> <p>以上のことから、現状としてはこれまでどおり音声なしの映像を放映してまいりたいと考えております。</p>
町田 彰	<p>会議の再開について、議場に全議員さんが集合したことを確認し、即再開しているようだが、再開時間に合わせて時計を見ながら行動している傍聴者（LIVE配信含む）にとっては、席に着いたらすでに始まっていたとなってしまう。12月10日では、再開時間が表示されて1分過ぎたあたりで始まった。傍聴者がいない場合は、特に問題はないと考える。</p>	<p>【現状】 休憩に入る際は、討論等の取りまとめなど再開時間が未定の場合を除いて、原則、再開時間をお伝えしております。</p> <p>会議の再開については、原則、お伝えした再開時間を目途としておりますが、議場で議員、執行部が全員揃った時点で、議長の判断により再開時間前でも再開する場合があります。</p> <p>【対応】 ご意見のとおり、これまでの対応では傍聴されている方が時間通りに戻られても、すでに会議が再開しており、会議の内容を聞き逃してしまう状況にありました。会議を円滑に運営することは必要ですが、会議には会場で傍聴されている方、インターネット中継で傍聴されている方がいる事を念頭に、今後は、再開時間について適切に対応してまいります。</p>
町田 彰	<p>視覚障がい者や聴覚障がい者の傍聴への配慮について、議場での傍聴については、事前に申し込みがあれば手話通訳者などの手配があるのかもしれませんが、LIVE中継はそれらの障がい者が視聴することを念頭にないのではないかと。それらの障がいがある方は、行動を起こす際にご自身で必要なサポートは準備するのかもしれませんが、議会として考慮する必要があるのではないかと思います。</p>	<p>【現状】 どなたでも議会の傍聴していただけるように、これまで傍聴いただく環境整備に取り組んでまいりました。しかし、残念ながら手話通訳者の表示などの実現には至っておりません。</p> <p>【対応】 現在、インターネット中継に発言した内容がテロップで表示される仕組みの導入に向けて、他の議会を視察し、また、関係事業者からの情報収集など、実現に向けて取り組んでおります。引き続き、傍聴いただく環境について、様々な角度から改善に取り組んでまいります。</p>

モニター氏名	ご意見等の概要	市議会の対応（回答）
町田 彰	議場の傍聴者が少ない様子ですが、因果関係の検証はされているのでしょうか。例えば、受付方法との問題は、議会全体としての発信はどうか、また、昨今は議会離れうかがえる中で、開かれた議会、親しまれる議会などの観点から、様々な世代に関心を持ってもらえるように、小中学校で総合学習として「出前講座」を実施してはいかがでしょうか。	<p>【現状】 加須市では、主権者教育の一環として、市の選挙管理委員会が、学校からの依頼に基づき選挙出前講座を実施しておりますが、市議会として小中学校に対する議会に関する出前講座は実施しておりません。 若い世代への市議会の取組としては、市内市立中学校の生徒が議員となり執行部へ提言する「青少年未来議会」の開催、平成国際大学との連携協定に基づく意見交換会などの交流事業を実施しております。</p> <p>【対応】 ご提案の出前講座も踏まえ、今後も、機を捉えて若い世代と関わる事業に取り組んでまいります。また、若い世代への主権者教育の一環として、漫画「葬送のフリーレン（©山田鐘人・アベツカサ／小学館）」を活用したリーフレットやホームページ（「あなたと議会」）を、全国都道府県議長会、全国市議会議長会、全国町村議会議長会の三議長会が協働で作成しております。このリーフレットの活用や加須市議会のホームページに「あなたと議会」へのリンクを掲載するなど、小中学生をはじめ、様々な世代に関心を持ってもらえるよう取り組んでまいります。</p>
小櫃 啓司	傍聴の受付で「氏名」「住所」を傍聴人受付簿に記入しています。傍聴に関する統計を取るなどのためにあるかと思いますが、本当に必要な手続なのか改めて考えていただきたいと思ひます。他の自治体では、そのようなものを求めているところもあつと伺っています。	<p>【現状】 「加須市議会傍聴規則」及び「加須市委員会傍聴規則」に基づき、本会議場又は各委員会室で傍聴される方は、傍聴人受付簿に住所・氏名をご記入していただき、専用の受付ボックスに投函の上、傍聴券、会議資料をお取りいただきご入室いただいております。</p> <p>【対応】 会場で傍聴される方に住所・氏名の記入を求めているのは、各傍聴規則の定めによるものですが、この規定は個々の傍聴人を特定するという議長の秩序維持権に由来するものと言われております。また、この規定の具体的な必要性としましては、地方自治法第130条の規定に基づき、騒ぐなど議事進行の妨げをする傍聴人への制止、また退場を命じる際に個人を特定する必要があること、住所・氏名を記入していただくことで傍聴人の自制が期待できること、会議中に災害等が発生した場合や遺失物があった場合に個人を特定できることなどです。 傍聴される際に、お手数をおかけいたしますが、議場等の秩序維持や他の傍聴人に対する傍聴妨害行為の抑止等の理由から、引き続き、ご入室いただく前には、傍聴人受付簿に氏名・住所の記入を求めてまいりますので、ご理解ください。</p>
石井 忠	議案質疑や一般質問について、複数の議員さんが同じ内容をされていました。質疑については、事前に通告をして内容が分かっているので、限られた会議時間の中で無駄な時間を省くために、まとめていただけるとよいのではと感じました。	<p>【現状】 本市議会では、一般質問及び議案質疑について、事前通告制としております。 一般質問については、招集告示日から起算して10日前から招集告示日まで、議案質疑については、質疑の日の3日（又は4日）前までに通告することになっております。 通告受付後に、類似の通告事項や内容について、議員間での調整などの対応はしていません。</p> <p>【対応】 加須市議会では、会派を活用しており、会派内では内容が重複しないよう事前に調整をしておりますが、会派を超えた調整は難しいのが現状であります。 また、議員それぞれの考え方があり、同じ案件に対する質問でも方向性が違う場合もございます。更に、多くの議員が取り上げるといふことは、その案件が市政にとって、とても重要な問題であるということでもありますので、重複するところもあるかと思ひますが、ご理解ください。</p>

2 かぞ市議会だよりに関すること

モニター氏名	ご意見等の概要	市議会の対応（回答）
蛭間 眞一	<p>市議会だよりを拝見し、議会の様子、加須市の諸問題などが手に取るようにわかり、うれしい限りです。議員の皆さんのそれぞれの活動も議会報告として紙面で分かり、とても良いと思います。市議会だよりに掲載されている質疑内容は、議員の皆さんが市民からいただいた改善の要望などに基づいて議会で質問されているものと思います。議員の皆さんには、市民のご意見が届いていると思います。市長には、「市長への手紙・メール」があり、その都度、秘書課の方々が対応し返答なされています。今回、私が提案したいのは、議会も同じように、市民からのご意見などを市議会だよりに掲載し紹介してはいかがでしょうか。紹介されたご意見は、議員の皆さんも問題として取り組んでいるということをお伝えすることができ、紙面を通じて議会と市民がより近く・密接な関係になると思います。</p>	<p>【現状】 各議員が、市民の皆様からいただいたご意見、ご提案などにに基づき、議会で質問をしたり、調査を行うなど取り組んでおります。この各議員が市民の皆様から頂きましたご意見等は、その内容や対応経過について、市議会だよりに掲載しておりません。</p> <p>【対応】 市民の皆様にも市政に関心をお持ちいただき、より市民の皆様にとって身近な議会となることはとても良いことだと考えております。しかしながら、各議員がいただくご意見、ご提案は多くあり、限られた紙面の中で、何を掲載するか選択が難しいと考えております。いただきましたご意見等への取組については、各議員の考えのもと「一般質問」など、執行部への質問などに表れてくると考えておりますので、一般質問の掲載欄等で取組状況などをお伝えできると考えております。また、一般質問の掲載欄も文字数が限られていることから、議会や市議会だよりに限らず、議員それぞれの活動の中で、市民の皆様にもしっかりお伝えしていくことが大切だと考えております。</p>
武藤 幸彦	<p>市議会だより第66号では、紙面上の罫線や枠が「青色」であり、青いと文字が目に入りやすく読みやすいと思いました。個人的には、毎号邪魔に感じない「青色」でもよいと感じました。</p>	<p>【現状】 各号ごとにテーマカラーを設定し（3月号緑色、6月号赤色、9月号青色、12月号黄色）、同一のテーマカラーを用いて発行することで、当該号が第何回定例会に関するものか視覚的に分かりやすくしています。</p> <p>【対応】 人により「見やすい色」や「見えにくい色」があるかと思えます。今回頂きました青色を含め、多くの方が読みやすくなるよう、使用する色についても配慮しながら作成してまいります。</p>
武藤 幸彦	<p>表紙の横文字の見出しが小さくて、目に留まらず気づけないので、雑誌のように表紙に3～5の記事の見出しを縦書きの大きな文字で載せたほうが、興味・関心ある見出しは目に留まりやすくなり、ページをめくってみる人が増えると感じました。</p>	<p>【現状】 現在の市議会だよりの表紙については編集委員会によって協議され、加須市に関連する行事等の写真を中心に掲載しています。</p> <p>【対応】 市議会だよりを手に取るきっかけとなるのが表紙だと考えております。今回いただいたご意見のように、表紙に興味・関心が持てるような見出しは必要だと考えております。また、表紙で使用している写真も同じだと考えております。表紙の写真については、第69号から、市民の皆様から公募するとしております。そのため、表紙で使用する写真と見出しのバランスを考えながら、多くの方に手に取っていただける表紙となるよう努めてまいります。</p>
武藤 幸彦	<p>議員への処分決定が問われる場合などの具体的な経緯や理由が記載されていないと、加須市議会への疑念・憶測・不信感・不安視の増大につながると思います。</p>	<p>今回、ご意見をいただきました掲載内容を含め、市議会だよりに掲載する内容については、市民の皆様にも「読みやすく」、そして「分かりやすい」を念頭に、今後も市議会だよりの作成に取り組んでまいります。</p>

モニター氏名	ご意見等の概要	市議会の対応（回答）
武藤 幸彦	<p>ホームページと市議会だよりに、中継が視聴できるQRコードとともに、「傍聴できる日時」や「中継が見られる日時」の日程表をつけると、いつ見ることができるのかわかるので、その様にしたいと感じました。</p>	<p>【現状】 市議会だよりの発行は、6月1日、9月1日、12月1日、3月1日の年4回となっています。また、定例会の会期日程は、招集告示日（概ね開会日の7日前）の翌日の議会運営委員会で決定しています。このように、会期日程の決定はその定例会の直前となるため、市議会だよりの発行する日の直近の定例会の会期日程を当該市議会だよりに掲載することは難しい状況です。</p> <p>【対応】 ご提案の内容を加須市議会だよりに掲載することは難しい状況ですが、今後は、定例会の情報を掲載するホームページなどで傍聴できる日時や中継が観られる日時の日程を掲載してまいります。</p>
小櫃 啓司	<p>市議会だよりでは、議案及び委員会質疑のコーナーで質疑のやりとりが掲載されていますが、どの議員が質疑されたのか、議員の氏名や会派名を記載してはどうでしょうか。</p>	<p>【現状】 市議会だよりでは、定例会で行われた市長提出議案に対する議案質疑の内容を掲載しております。具体的な掲載内容は、当該議案の概要、質疑のやり取り、審議結果になります。質疑のやり取りでは、質疑者は「議員」、答弁者は「市長又は〇〇部長」と表記しています。</p> <p>【対応】 加須市議会では、議案質疑は会派単位で行っており、会派を代表してまとめて一人の議員が質疑を行う場合が多くなっております。ご提案の「質疑した議員名の表記」については、会派を代表しての議案質疑であり、議員個人の考えのみによって行われているものではないため、議員名の表記は馴染まないものと考えております。また、議案質疑の内容を掲載している趣旨としては、市長から提案された議案の内容を市民の皆様にお伝えすることを第一として作成しております。そのため、市民の皆様を知っていただきたい内容の部分でより分かりやすいやり取りを選んでおりますが、時には複数の会派の質疑を要約して掲載する場合もございます。このように、議案質疑の掲載部分につきましては「誰が質疑したか」ではなく、「議案の内容を理解する上でより最適な内容を掲載すること」に重きを置いております。そのため、ご提案いただいた「質疑した議員が所属する会派名の表記」につきましても馴染まないものと考えております。現状としては、ご提案の質疑した議員名、又は質疑した議員の所属会派名を表記することはいたしません、より読みやすく、分かりやすい市議会だよりになるよう取り組んでまいります。</p>

モニター氏名	ご意見等の概要	市議会の対応（回答）
佐藤 まり子	<p>市議会だよりには、議案などに対する「賛成討論」「反対討論」が記載されていますが、例えば、「賛成討論」しか掲載されていないのに、結果、否決されていたり、逆に「反対討論」しかないのに、結果可決されていたりと、読んでいて「どうして？」と感ずることがあります。紙面に限りがあるので全てを市議会だよりに掲載することは難しいと思いますが、流れが分かるように掲載していただけたら、より分かりやすくなると思います。</p>	<p>【現状】 加須市議会も含め多くの議会では、議案等の採決の前に、希望する議員を対象に、当該議案等に対し賛成又は反対か、自身の意見を表明し、その理由などを述べる「討論」を実施しています。 加須市議会が発行する市議会だよりでは、議案質疑の掲載欄に、この「討論」の抜粋・要約を掲載しております。また、討論の掲載については、紙面の都合上、複数あった場合でも、賛成討論、反対討論、それぞれ一つずつを原則としております。 なお、討論については、必ずしも全議員が行わなければならないものではなく、あくまで希望する議員が行うものであることから、例えば、反対討論を希望する議員はいるが、賛成討論を希望する議員がいない場合は、反対討論のみ行われることもあります。この場合でも、採決の結果、賛成多数以上であれば議案は可決されます。そのため、市議会だよりには反対討論のみ掲載され、採決の結果は可決と掲載される場合もございます。</p> <p>【対応】 賛成討論のみ掲載されていて、採決の結果は否決となれば、疑問に感じるのはごもっともと考えております。しかし、現状としては先に記載したとおりの状況となる場合もあるため、お読みいただく皆様に疑問を抱かせてしまう状況となっております。そのため、今後は、どちらか一方の討論しかなかった場合は、注釈で「賛成（反対）討論はありません。」と表記するなど、読み手に分かりやすい掲載に努めてまいります。 また、流れが分かるような掲載については、市民の皆様には読みやすく、分かりやすい紙面となるよう心掛けておりますが、紙面に限りがございますので、詳細な経緯を掲載し、市議会だよりのみですべてをお伝えすることは難しいと考えております。詳細な内容については、インターネット上で公開している会議録をお読みいただければと思いますので、紙面上で会議録へのご案内ができるよう検討してまいります。</p>
佐藤 まり子	<p>議員と市とのやり取りで、よく市から「検討します」という答弁がありますが、それを見ると「やらないだろうな」と感じてしまいます。以前、市議会だよりに、市に対して「やる気の問題だ」という議員の発言が載っていて、その通りだと共感できました。そういった議員の皆さんの熱意や粘り強く市に対して働きかけていくという姿勢がわかる内容が紙面に掲載されていると、市民としては嬉しくなりますし、より関心をもっていただけるようになると思います。</p>	<p>より良い加須市を目指し、それぞれの立場・考えの下、議員一人一人が熱意をもって議案質疑や一般質問など取り組んでおります。しかしながら、市議会だよりは紙面に限りがあるため、議会の内容のすべてをお伝えできておりません。 限られた紙面の中で、各議員の熱意や議会の様子が伝わるように、また、市議会や市政により関心を持っていただけるように、市議会だよりの作成に取り組んでまいります。</p>
小櫃 啓司	<p>市議会だよりの配布方法について、現在は、自治会経由で配布していると思いますが、自治会に未加入の世帯には届いていない。未加入の人には公共施設にとりに行かなければならないという状況だと、例えば高齢者の世帯はなかなか難しいと思います。自治会未加入世帯に対しても、何らかの方法で配布していく必要があると思います。</p>	<p>【現状】 市議会だよりは、自治協力団体の皆様のご協力による配付、市内公共施設での配架（市役所、コミュニティセンター、図書館、体育館、文化・学習センター等）、ホームページ上での公開により、市民の皆様には配布しております。なお、個別の郵送等は対応しておりません。</p> <p>【対応】 現状の配布方法では、自治協力団体に未加入の世帯の皆様には、最寄りの公共施設でお受け取りいただくか、あるいはホームページでお読みいただくこととなります。 自治協力団体に未加入の世帯の皆様への配布方法は、課題と捉えており、ポスティングなどの配布方法など想定がされますが、予算等の兼ね合いも含めて、配布方法については今後も検討してまいります。</p>

3 市議会ホームページに関すること

モニター氏名	ご意見等の概要	市議会の対応(回答)
武藤 幸彦	ホームページと市議会だよりに、中継が視聴できるQRコードとともに、「傍聴できる日時」や「中継が見られる日時」の日程表をつけると、いつ見ることができるのかわかるので、その様にいただきたいと感じました。	<p>【現状】 定例会情報を掲載するホームページは、定例会毎に作成しており、インターネット中継についても周知しておりますが、いつインターネット中継で傍聴（視聴）できるかというご案内は掲載されておりません。</p> <p>【対応】 定例会情報を掲載するホームページにおいて、インターネット中継が配信される日程などを掲載するよう改善してまいります。</p>

4 その他

モニター氏名	ご意見等の概要	市議会の対応(回答)
小櫃 啓司	モニター制度について、モニターの増員、世代や男女の割合など配慮していただきたいと思えます。また、加須市議会では、市民との意見交換会を実施されていますが、このモニターとの意見交換会と内容が重複しているようにも感じています。今年度から市民との意見交換会の回数を増やされているので、今後、両事業をどのようにメリハリをつけていくのか考える必要もあると思えます。	<p>【現状】 加須市議会モニター設置要綱に基づき、人数は10人以内、公募及び市内団体からの推薦をいただき、加須市議会モニターを選任しております。</p> <p>【対応】 幅広い年代からご意見をいただくことは、とても有意義なことですが、現状としては、若い世代や女性の希望者、推薦者が少ないことから、今後はその偏りが解消できるよう、市内の学校などにも声をかけるなど改善に取り組んでまいります。</p> <p>また、ご意見のとおり市民との意見交換会と市議会モニター制度は、「市民からご意見等を伺う」という点では共通しております。市民との意見交換会では、市議会や市政全般について幅広く意見交換を行っております。一方、市議会モニター制度では、市政全般については取り扱わず、議会運営など市議会に特化した内容で意見交換を行っております。市議会モニター制度で、市政全般は対象外としている理由は、市議会モニター制度が「加須市議会の運営等に関し、市民からの要望、提言その他の意見を広く聴取し、市議会の運営等に反映させ、もって市議会の円滑かつ民主的な運営を推進すること」を目的として設置されているためです。</p> <p>しかしながら、ご意見のように、市民との意見交換会では、市議会の運営も含めて、市議会や市政全般について意見交換ができることから、今後は、市民との意見交換会、市議会モニター制度を含めた、市議会としての広聴事業全体のあり方等について検討してまいります。</p>

モニター氏名	ご意見等の概要	市議会の対応(回答)
佐藤 まり子	<p>スマートフォンで議会事務局のホームページを見たときに市議会モニターの募集があることを知り応募しましたが、応募するために、応募用紙のデータをダウンロードして、その様式を開いてそこに必要事項を入力して、そのデータをメールで送信するという手続きがとても面倒に感じました。Googleフォームなどスマートフォンからでも簡単に応募できる仕組みがあれば、応募される方も増えるのではないかと感じました。</p>	<p>【現状】 加須市議会モニターの応募（公募）は、ホームページに掲載している応募用紙に必要事項を記入の上、加須市議会事務局へメール、FAX、持参等で提出いただいております。Googleフォームなどインターネット上で直接お申込みいただける環境ではありません。</p> <p>【対応】 多くの方に加須市議会モニターに興味を持っていただき、幅広い方々にご参加いただくことはとても有意義なことであり、そのためには、ご提案のように応募いただく際の利便性を高める必要があると考えております。 令和8年度の募集の際は、「加須市電子申請サービス」を活用し、インターネット上のみでも応募が完結できるよう対応してまいります。</p>
佐藤 まり子	<p>学校への出前講座の話題がありましたが、例えば、市議会モニターを学校に募集してはどうでしょうか。成人前の方も含みますし、なかなか傍聴にいらっしゃるといことは難しいと思います。若い世代の参加につながると幸いです。</p>	<p>【現状】 加須市議会モニター設置要綱に基づき、人数は10人以内、公募及び市内団体からの推薦をいただき、加須市議会モニターを選任しております。</p> <p>【対応】 若い世代の方にも、市議会、市政や加須市議会モニターに興味を持っていただくことは、とても有意義なことと考えております。 令和8年度の募集の際は、市内の学校等にもお声がけをするなど、若い世代への周知に努めてまいります。</p>
小櫃 啓司	<p>議長職について、現在承知しているところでは、単年度で交代されているようですが、規則では2年間としているとのことで、単年度で交代とする根拠などあるのでしょうか。今後、規則どおりに2年間に改善されてはどうか。</p>	<p>本市議会では、先例申し合わせにより議長職の任期を2年としておりますが、近年では、おおよそ1年で議長が交代をされており、また、過去には、同じ議員が4年間務めるなど、その運用は、その時々で様々となっております。 議長の任期が短いことに対し、批判的なご意見もあるでしょうし、議長の任期が長いことに対し、権力の固定化を防ぐという点から意義がある、という趣旨の意見もあります。 今回のご意見も踏まえ、今後の議長職のあり方について考えてまいります。</p>
坂本 優太	<p>議員の皆さんは、市民からいただいた貴重な意見を市に伝えていただいておりますが、市からの答弁が「やっています、やっていません」など淡白な内容だと感じています。市民の貴重な意見を伝えているなかで、そのような淡白な答弁ややりとりについて、議員の皆さんはどのように感じているのか伺います。</p>	<p>一般質問などで、質問や提案をしておりますが、執行部から「検討します」や「研究します」という答弁をいただくと、実現にはかなりの時間を要する、又は実現が難しいのかな、という印象を持つこともあります。 しかしながら、我々議員としては、市民の皆様からの貴重なご意見やご要望を執行部にしっかりと伝えることも大事な職務の一つと考えております。そのため、まずはしっかりと伝える、そして、「検討します」や「研究します」という答弁だった場合でも、一度で諦めることなく、継続的な調査を進め、必要性を訴えながら、粘り強く何度も執行部に質問や提案をしてみたいと考えております。</p>